

恵庭商工会議所  
役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

恵庭市内景況（マインド）調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所（TEL 34-1111：経営支援課）までお気軽にお問い合わせください。

サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
R4.10月	140	75	20	25	17	13
		53.53%	26.7%	33.3%	22.7%	17.3%

（注）※ D I 値（景況判断指数）について

D. I. とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

$$D I = (\text{増加} \cdot \text{好転などの回答割合}) - (\text{減少} \cdot \text{悪化などの回答割合})$$

【業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少)】

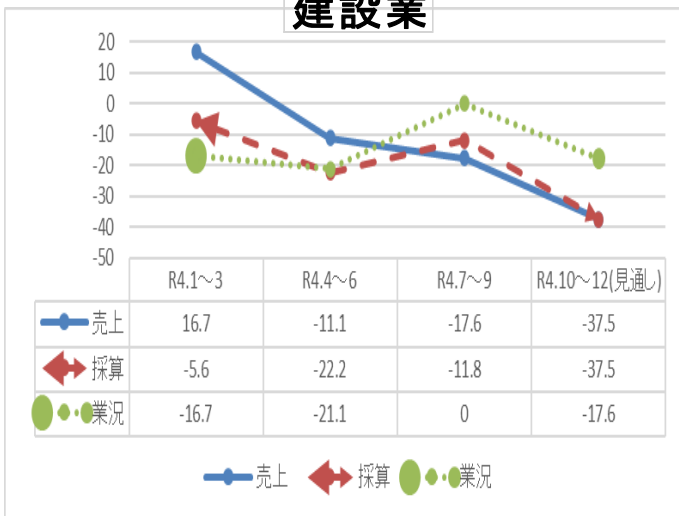
～ 本件に関する  
お問い合わせ先 ～

※ 印刷の不鮮明等がございましたら、  
お気軽にお問い合わせください。

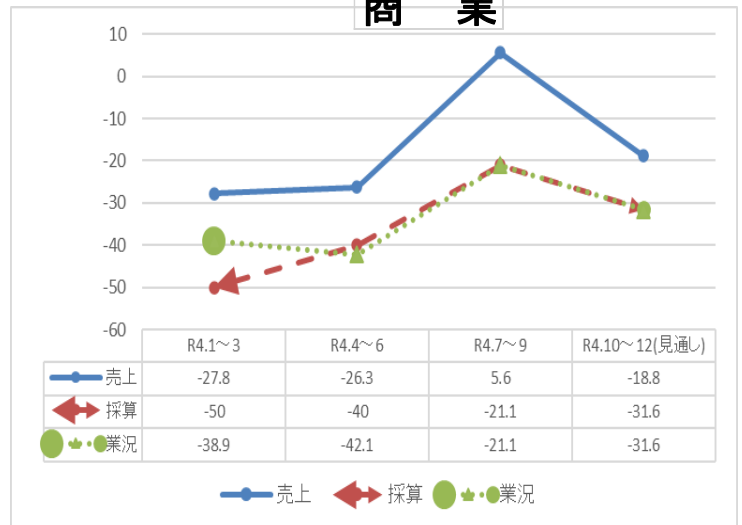
〒 061-1444  
恵庭市京町80番地  
恵庭商工会議所 経営支援課  
【TEL】  
34-1111番  
【FAX】  
34-0133番  
【Eメール】  
eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内 産業別 DI 令和4年1月～3月実績、4月～6月実績、7月～9月実績、令和4年10月～12月見通し

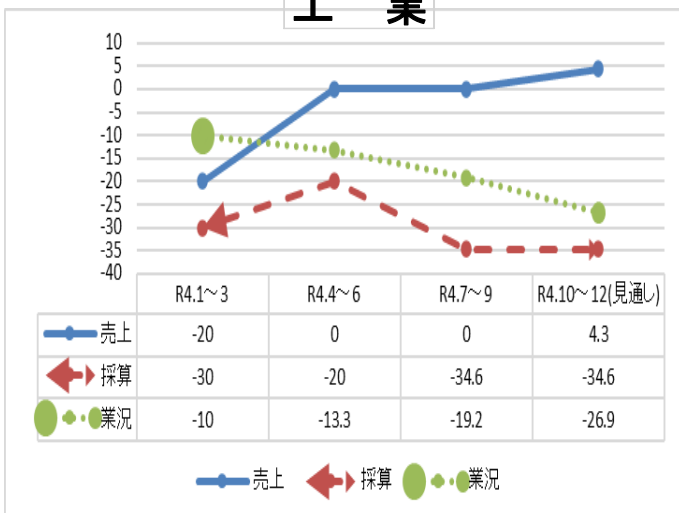
建設業



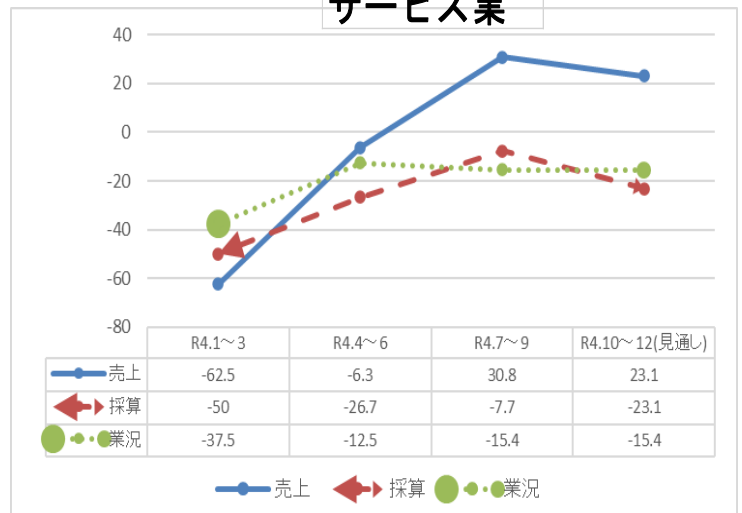
商業



工業



サービス業



～ 自由記述ご回答 ～

## 《令和4年7月～9月の実績：昨年と比べて》

### 【建設業】

- ・売上も程々に好転していると言えるでしょう。忙しいときは、下請け業者にお願いし余計な経費がかからないのも良いかも（厚生年金、社会保険、退職金等がかからない）
- ・引き続き5Gの需要有

### 【製造業】

- ・コロナの影響が少なくなり、売上増につながっているが、原材料、経費が大幅に上昇している。
- ・いろいろな物が価格上昇の中、特に電気、ガスの値上げが影響している。
- ・物価の上昇により、受注契約後に、2～3か月前の見積した工事額に追い越される。
- ・大型物件の新規受注が重なり、売上利益とともに、大幅増となったが、人材不足で受注をあきらめざるを得ない局面にきている。残念だけど無理はできない。
- ・雪害による工場操業不能による売上変化
- ・原材料費、光熱水費の上昇が大きく売り上げ好調も収益は厳しい状況です。

### 【卸売業】

- ・計画対比72%前年対比107%。建設土木資材の売上がUPしてますが、諸官庁の販売実績は落ち込みました。収益も92%と落ち込みです。値上がりへの対応が取れずに減収もやむなしです。

### 【小売業】

- ・営業経費の増加による、採算悪化。
- ・物価上昇に伴い、採算悪化、仕入れ単価上昇、業況悪化、資金繰り悪化。
- ・売上の減少と仕入価格の上昇がなかなか止まらない。
- ・1、2月の大雪により除雪機の注文が多く割り当てとなったHondaは早々に入荷して終り。ヤマハはこれからで、遅れている。Hondaは先に売上がでたので、売上、採算等の業況は好転。

### 【サービス業】

- ・建設業からの土地の引き合いが激減しています。
- ・リース料及び電化製品の価格上昇
- ・大きなイベントがあったため、売上高は増加したが、人材不足な折、外注したため業況は不変。

～ 自由記述ご回答 ～

《令和4年10月～12月の見通し：昨年と比べて》

【建設業】

- ・今後、円安の影響がどのような形で出てくるのか？先行きが見えない。
- ・引き続き5Gの需要が続く見込み

【製造業】

- ・雪害による工場操業不能による売上変化
- ・11月・12月の受注も確保できているが、協力業者も含めて人材の確保が最優先となっている。もっと早く人材育成できなかった自分達がダメなんだろうけど…
- ・新型コロナウイルスの影響はありません。仕入単価の上昇は全国的な問題です。
- ・原材料の値上げ、電気料金の上昇等で、商品価格転嫁が難しい面もあり、年末に向けてのリスクは高いと見ている。
- ・原材料の仕入れ価格高騰が、採算を大きく圧迫しております。
- ・原材料費、光熱水費の上昇が大きく売り上げ好調も収益は厳しい状況に加え最低賃金の引上げにより人件費増加。

【卸売業】

- ・この3ヶ月は売上収益とも一番悪い期間です。予測ですが、現況判断では、計画対比60%程度。収益計画も70%位と見込みます。価格上昇が大きく収益が更に悪化見込み

【小売業】

- ・今年も雪の降り方により変化
- ・業況の好転を願っている。
- ・円高等により営業経費UP、採算面では減少。

【サービス業】

- ・円高の影響によりあらたなコスト上昇の予想
- ・コロナウイルスの影響はほとんどなく、公共事業の入札も通常通り行われていることから、順調に推移すると思われれます。